

小学校の教育に関するアンケート結果

今回は、昨年6月に実施しました保護者アンケート結果と昨年11月に実施しました町民アンケート結果を比較してお知らせします。なお、アンケート内容は原則同じ設問です。

保護者アンケート結果

(小学生以下児童の保護者世帯655世帯対象)
回答者数 (地区・性別)

地区名	男	女	性別未記入	合計
東部	63	173	8	244
南部	35	88	6	129
西部	25	74	4	103
北部	7	34	4	45
未記入		2	1	3
合計	130	371	23	524

回収率：80.0%

町民アンケート結果

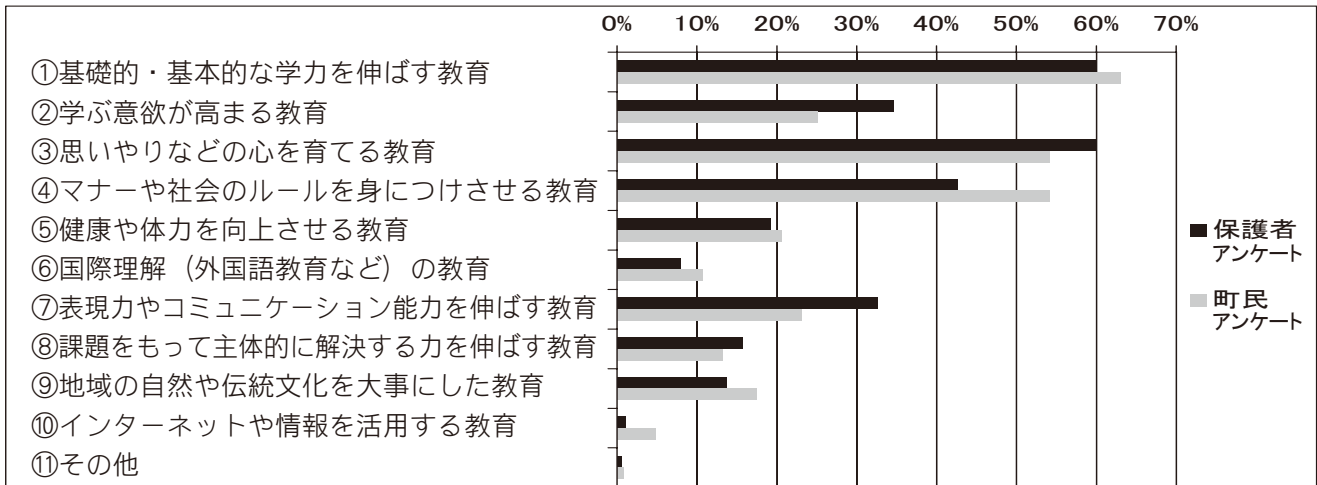
(20歳以上の町民から500人無作為抽出)
回答者数 (地区・性別)

地区名	男	女	性別未記入	合計
東部	95	107	0	202
南部	36	43	0	79
西部	33	34	0	67
北部	28	25	2	55
未記入	2	2	23	27
合計	194	211	25	430

回収率：86.0%

問1

あなたは小学校にどのような教育をのぞみますか。特にのぞまれる項目（3つまで）に○をしてください。（複数回答）

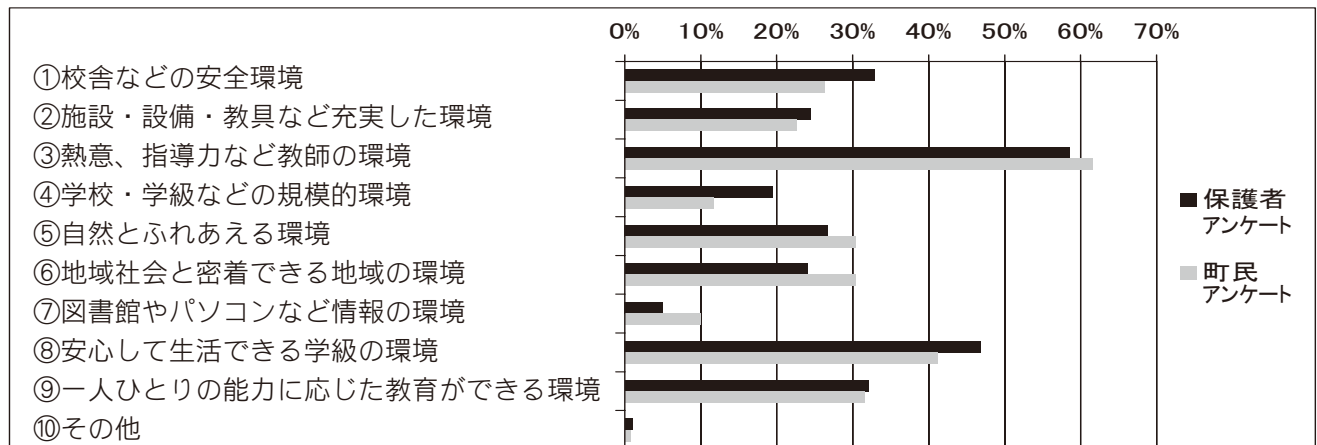


解説

「①基礎的・基本的な学力を伸ばす教育」、「③思いやりなど心を育てる教育」、「④マナーや社会のルールを身につけさせる教育」をのぞんでいるのが多数であり、両方のアンケートに共通している。

問2

小学生にとって、大事な教育環境はどのようなものとお考えですか。当てはまる項目（3つまで）に○をしてください。（複数回答）



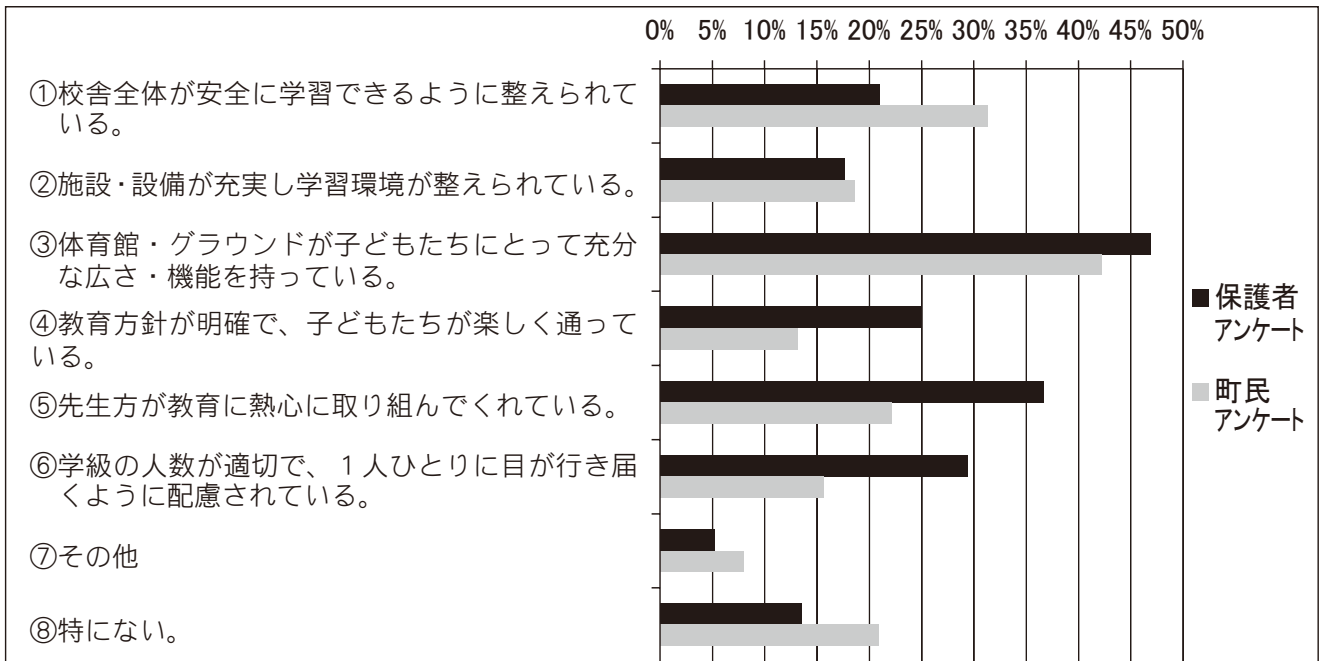
解説

最も多いのは「③熱意、指導力など教師の環境」、2番目は「⑧安心して生活できる学級の環境」であり、保護者及び町民アンケートで共通している。

次いで保護者アンケートでは3番目が「①校舎などの安全環境」で、4番目が「⑨一人ひとりの能力に応じた教育ができる環境」であるがあまり差が無く、町民アンケートでは「⑨一人ひとりの能力に応じた教育ができる環境」が3番目である。

問3

今、通っている学校またはこれから入学する学校について、満足していることは何ですか。(複数に○可)：(複数回答) ※町民アンケートでは「地域の小学校について」質問

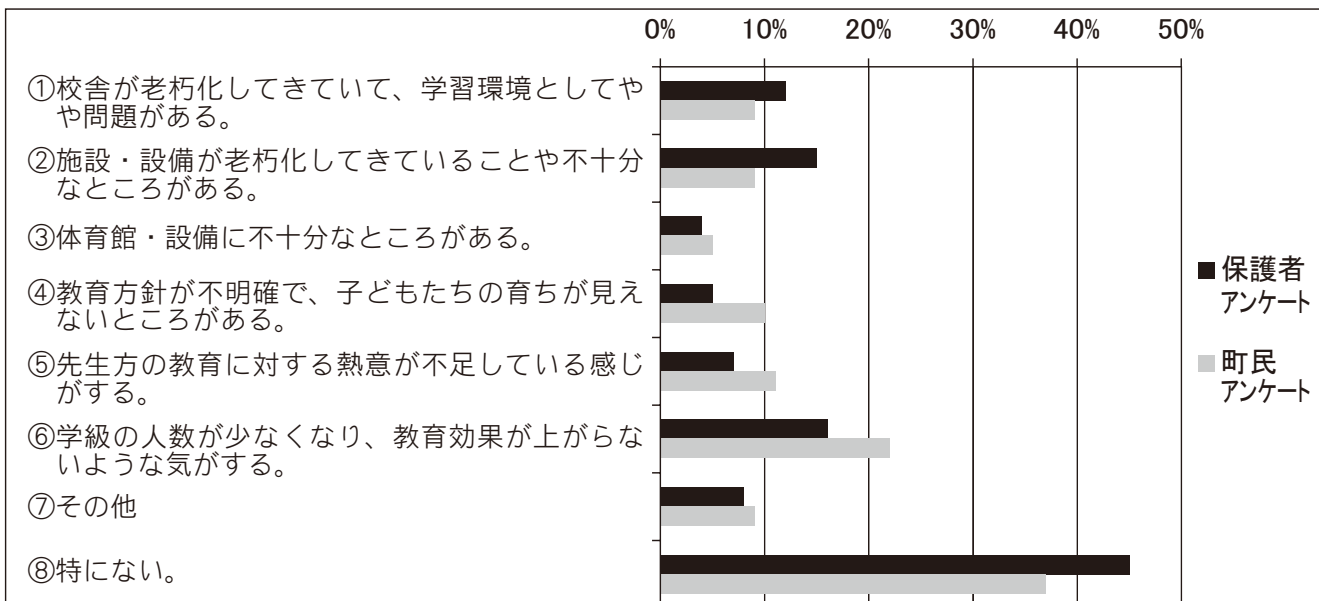


解説

最も多いのが「③体育館・グラウンドが子どもたちにとって十分な広さ・機能を持っている。」が両アンケート結果で共通であるが、「⑤先生方が教育に熱心に取り組んでくれている。」については、保護者は2番目であるが、町民では3番目であり、町民では「①校舎全体が安全に学習できるように整えられている。」が2番目となっている。

問4

今、通っている学校またはこれから入学する学校について、不満に思うことは何ですか。(複数に○可)：(複数回答) ※町民アンケートでは「地域の小学校について」質問

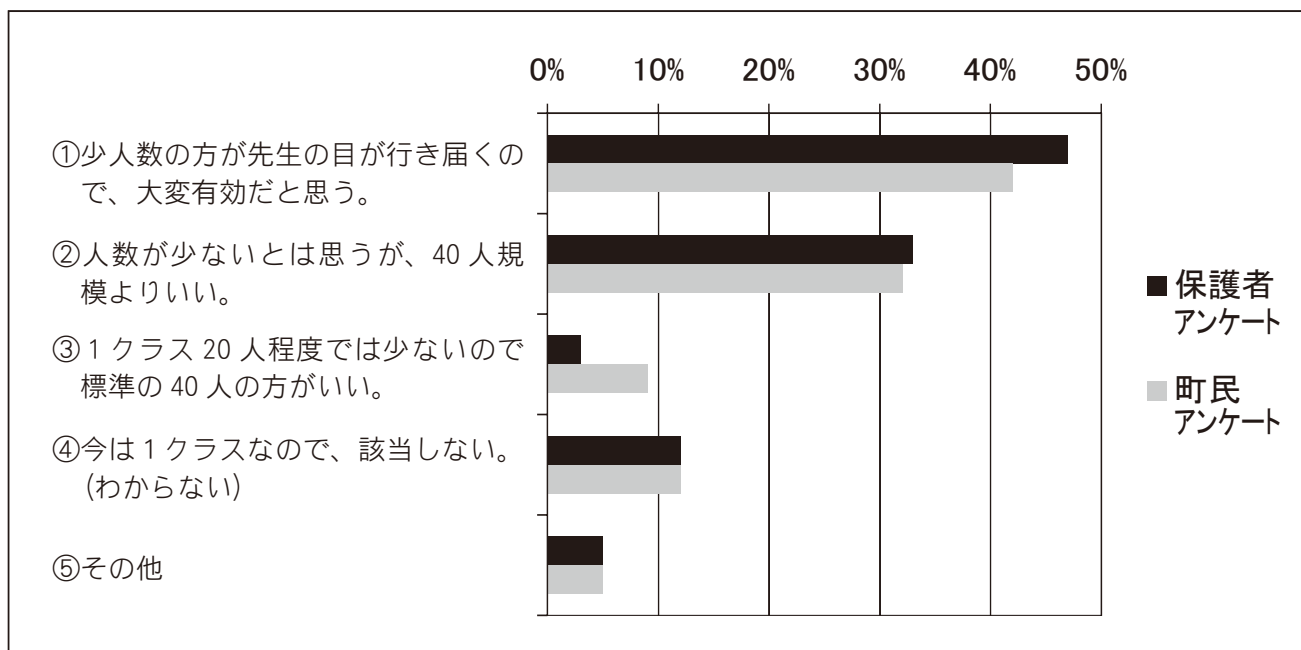


解説

保護者・町民アンケート結果では、共に「⑧特にない」が圧倒的に多い。
保護者アンケートでは、最も多いのは「⑧特にない」、2番目が「⑥学級の人数が少なくなり、教育効果が上がらないような気がする。」、3番目が「②施設・設備が老朽化してきていることや不十分などところがある。」である。特に北部地区保護者の6割以上の方が「⑥学級の人数が少なくなり、教育効果が上がらないような気がする。」と回答していることが顕著である。

町民アンケートでは1番目、2番目は保護者アンケート結果と同じであり、3番目に「⑤先生方の熱意が不足している感じがする。」となっている。

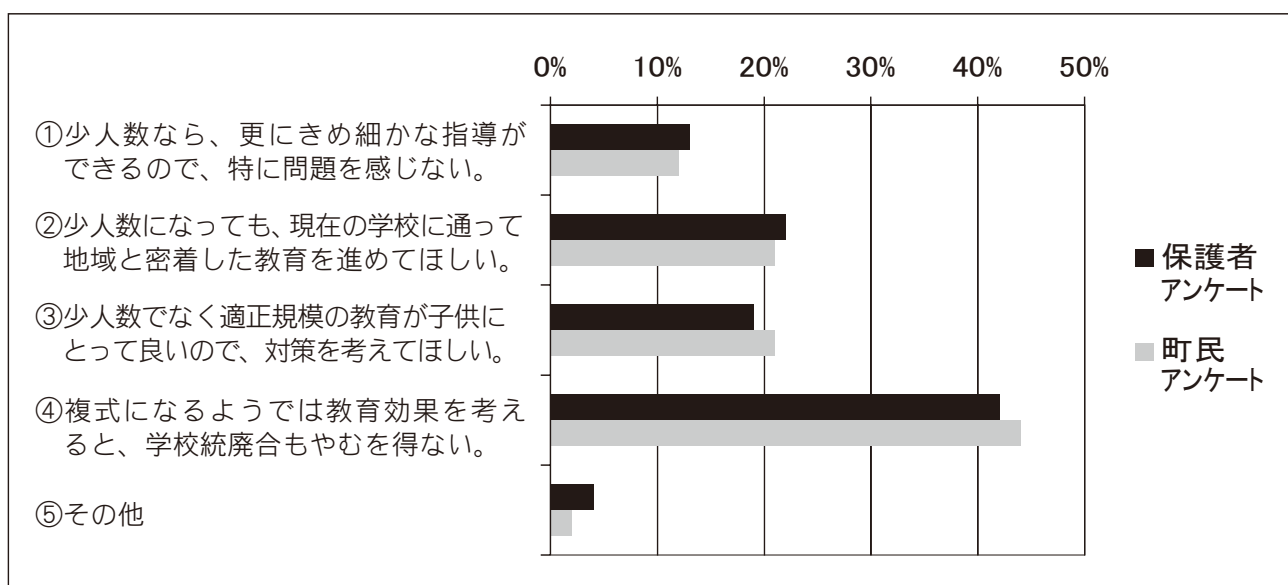
問5 現在、長野県の小学校では、国の基準である1クラス40人を下回る1クラス35人を基準としてクラス編制がされています。その結果、町の小学校ではすべての学級が30人以下(平均18.9人)となっています。このことについて、どう思われますか。(1つだけに○)



解説

1クラス35人の学級規模をどう思うのかについては、両アンケート結果でも「①少人数の方が先生が目が行き届くので、大変有効だと思う。」意見が回答者の40%台、次いで「②人数が少ないと思うが、40人規模よりいい。」が30%台と多い。

問6 少子化により10人以下の学級が出てきています。更に進んで、1年生・2年生など連学年の合計が8人以下(国基準は16人)になりますと、1・2年生合同で授業をする複式学級になります。このことについて、どう思われますか。(1つだけに○)

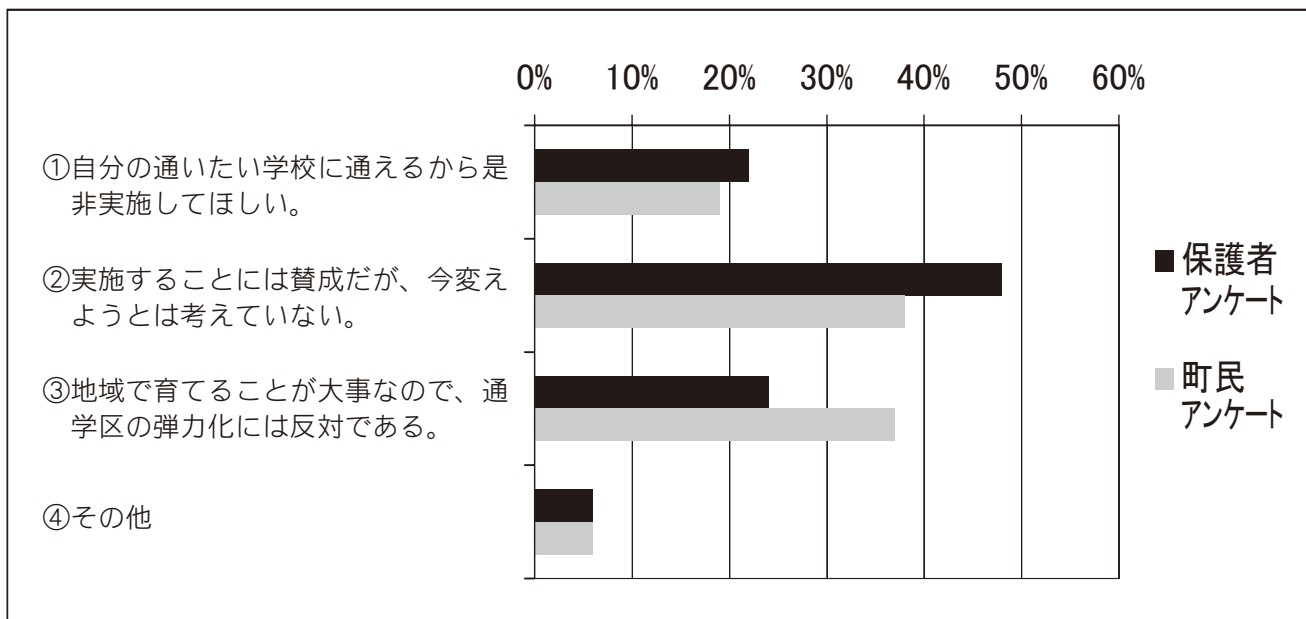


解説

「④複式になるようでは教育効果を考えると、学校統廃合もやむを得ない。」が40%台を占め、「③少人数でなく適正規模の教育が子供にとって良いので、対策を考えてほしい。」を含めると60%台の人が統廃合を含めた対策を希望している。

問7

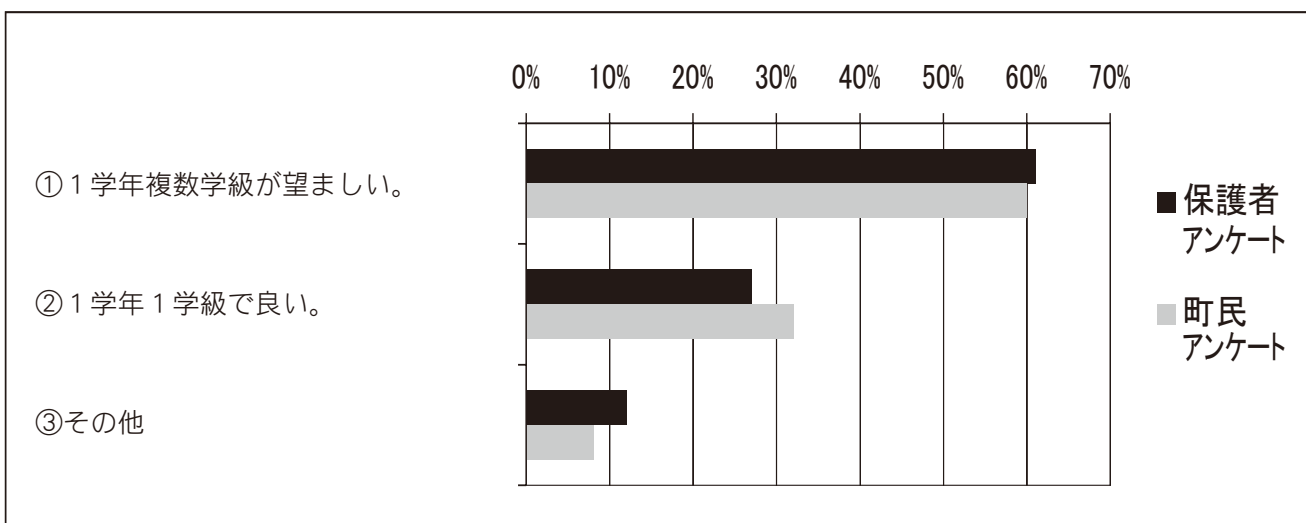
通う学校は、市町村が通学区を定め、指定することになっています。しかし、市町村によっては就学校指定の弾力化（通う学校を家庭で選択することができる）が行われています。このことについて、どう思われますか。（1つに○）

**解説**

両アンケート結果共に「②実施することは賛成だが、今変えようとは考えていない。」が多数であり、次いで「③地域で育てることが大事なので、通学区の弾力化には反対である。」が多数である。

問8

教育委員会では、1学級20～30人程度で、1学年2学級以上の規模が望ましい姿と考えていますが、あなたはどうお考えですか。（1つだけに○）

**解説**

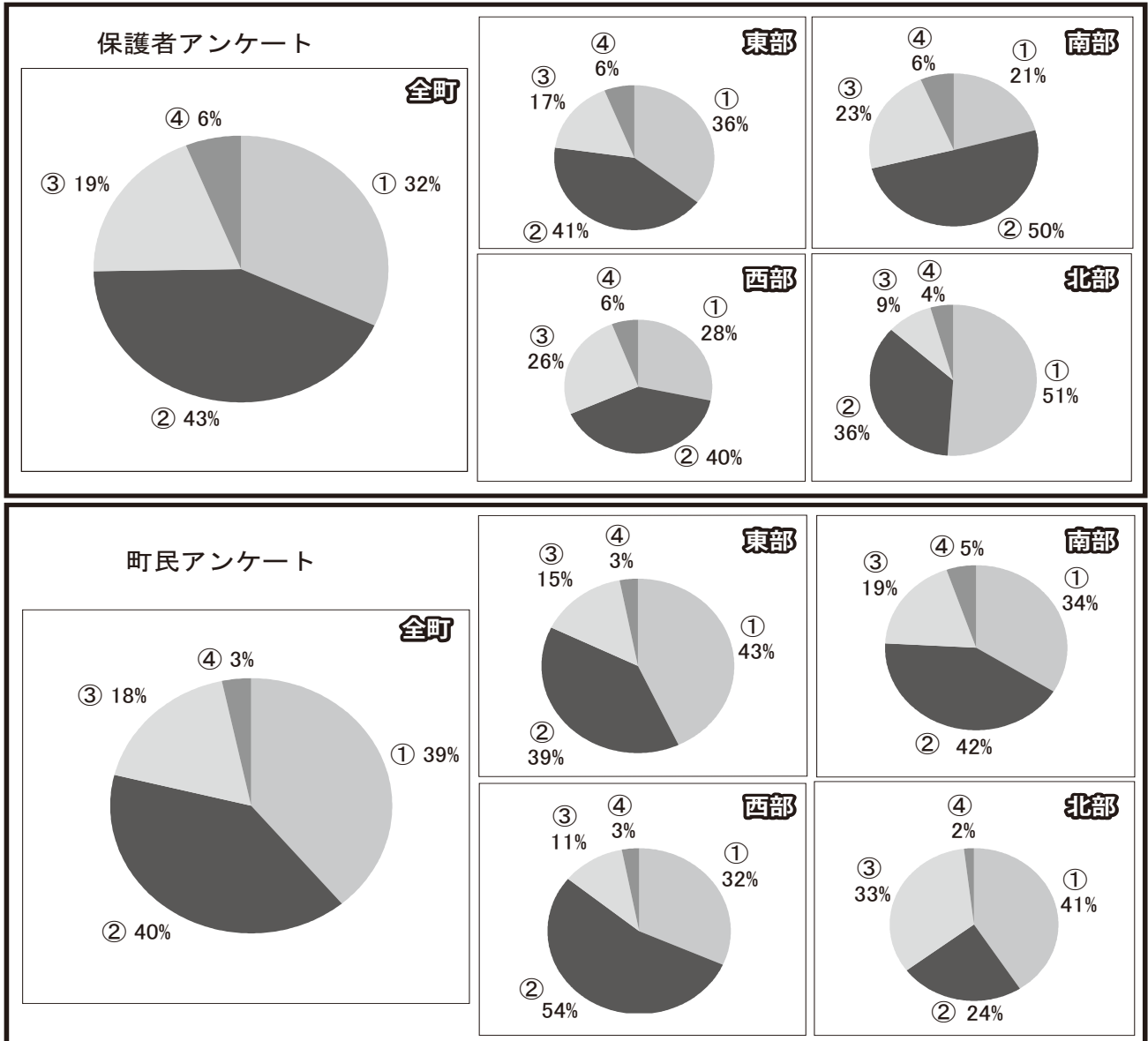
両アンケート結果共に「①1学年複数学級が望ましい。」が約60%と多数であり、次いで「②1学年1学級で良い。」が約30%である。

問9

平成31年度小学校入学児童は、全町で56名が見込まれます。町教育委員会では、「28年度4小学校を1校に統合したい」と昨年度提案して、ご意見を伺ってきました。あなたはどうすべきとお考えですか。

(1) 当面（5年以内に）どうすることがよいとお考えですか。（1つだけに○）

①	4小学校を1校に統合することが良い	③	現在の学校のまま4小学校で良い。
②	段階的に統合することが良い。	④	その他



解説

(1) 全町では、保護者・町民とも「②段階的に統合することが良い。」が40%台で、次いで「①4小学校を1校にすることが良い。」が30%台と多いが、町民アンケートでは①及び②がほぼ均衡している。

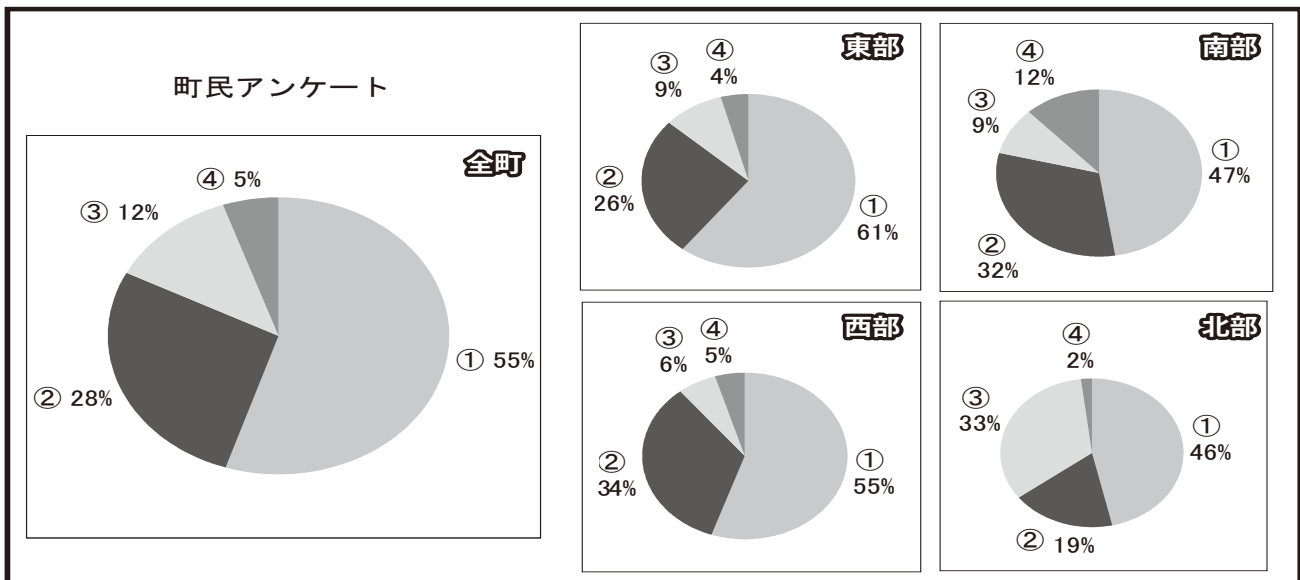
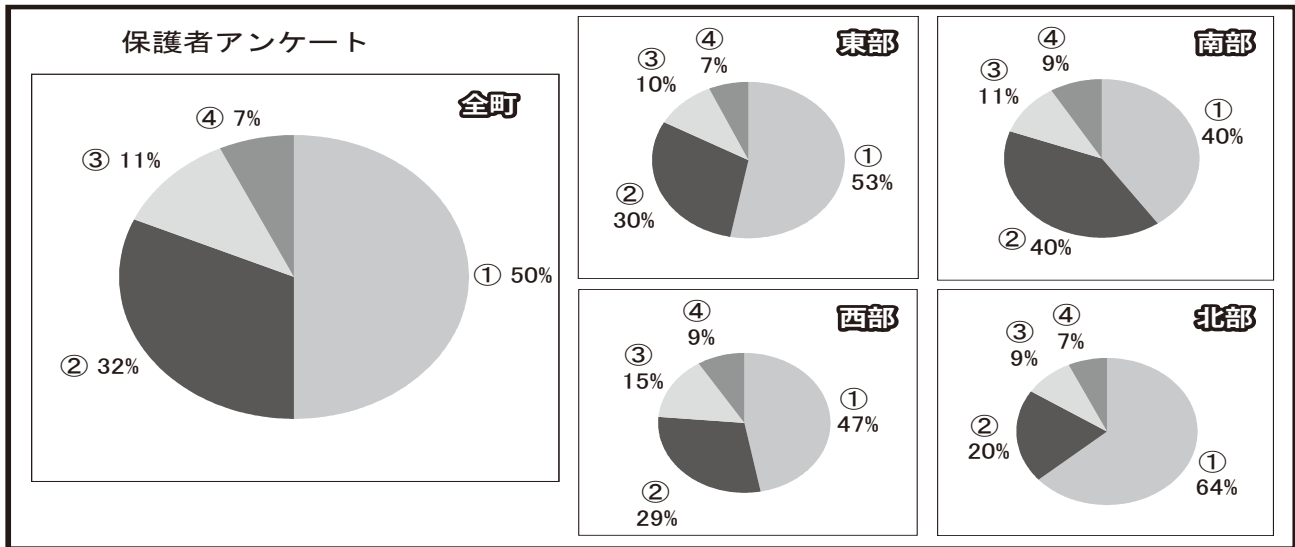
○東部では、保護者・町民ともに「①4小学校を1校にすることが良い」と「②段階的に統合することが良い。」が約40%づつであるが、保護者では段階的統合、町民では1校統合が多数である。

○南部では、「②段階的に統合することが良い。」が保護者で50%、町民では42%と共に多数である。

○西部では、「②段階的に統合することが良い。」が保護者で40%、町民では54%と共に多数である。

○北部では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で51%、町民では41%と共に多数であるが、「③現在の学校のまま4小学校で良い。」が保護者では9%であるが、町民では33%と高い。

(2) 将来（6年以上先）はどうすることがよいとお考えですか。（1つだけに○）



解説 (2) 全町では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で50%、町民で55%と過半数を占めている。次いで「②段階的に統合することが良い。」が保護者で32%、町民で28%である。
 ○東部では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で53%、町民で61%と多数である。
 ○南部では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で40%、町民で47%と多数であるが、保護者では、「②段階的に統合することが良い。」が40%で1校統合と同率で多数である。
 ○西部では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で47%、町民で55%と多数である。
 ○北部では、「①4小学校を1校にすることが良い。」が保護者で64%、町民で46%と多数であるが、「③現在の学校のまま4小学校で良い。」が保護者は9%であるが、町民では33%と高い。

問10 統合の場所や時期、方法等について

場所については、既存建物の有効利用を求める意見や新築を求める意見があり、時期については、早期にとのご意見が多くある一方、慎重にするようにとのご意見、小中一貫的学校を検討してほしいなどのご意見がありました。

問11の自由記載では、様々なご意見をいただいています。

まとめ 町教育委員会では、これらのアンケート結果や地区懇談会、保護者懇談会での様々なご意見を踏まえ、今後は審議会を設置して小学校の適正規模適正配置等をさらに検討して参りますので、ご理解、ご協力をお願いします。